

# 令和7年度 薩摩川内市立育英小学校グランドデザイン (案)

- 社会の動向
- 学習指導要領
- 県の施策
- 北薩地区教育行政施策
- 薩摩川内市教育振興基本計画
- 児童の実態
- 教職員の資質
- 保護者の願い
- 校区民の願い
- 学校の施設・設備、予算
- 地域の環境
- 川内北中学校区の実態

## 学校教育目標

「心豊かで、確かな学力とたくましく生きる児童を育てる」  
**= 徳・知・体で自己実現 =**

## 校訓

やさしく かしこく つよく

## 経営理念

行きたい学校・楽しい学校

～魅力ある学校の継続実践  
 と「こども事業」への展開～

楽しい職場作りの  
 ための3つの柱

## 3つの重点

- 1 チーム育英 → 組織力・実践的研究力・資質向上
- 2 業務改善 → 業務改善推進委員会の継続  
 | Action | Try の実践
- 3 説明責任 → 学力と体力の向上・児童作品・服務規律

## 徳育

## 知育

## 体育

### 重点1 履き物揃え

- 1 生徒指導の充実
- 2 読書指導の充実
- 3 道徳科の実践的研究
- 4 特別支援教育の充実
- 5 人権同和教育の推進
- 6 キャリア教育の推進

- ↓
- 目標1-1 履き物揃え 全員達成
  - 目標1-2 生活5の基本 全員達成
  - 目標1-3 いじめ見逃し0・不登校0
  - 目標1-4 心の教育推進委員会の実施  
 SSWとの相談・連携
  - 目標2 100冊チャレンジ 全員達成
  - 目標3 道徳参観授業 年1回以上
  - 目標4 就学指導委員会等の実施と教育  
 支援計画・個別指導計画作成10割
  - 目標5 校外研修出席 1回以上
  - 目標6 キャリア・パスポートの継続実践

### 重点2 基礎学力の定着

- 1 基礎学力（知識・技能）  
 の定着にこだわった実践
- 2 学習5の基本の徹底
- 3 学習指導法改善
- 4 家庭学習の習慣の確立
- 5 ICT機器の効果的活用
- 6 英語科・英語活動の充実
- 7 新聞活用（NIE教育）

- ↓
- 目標1-1 単元テスト 8割↑
  - 目標1-2 定着度調査 県平均↑
  - 目標1-3 全国学力調査 全国平均↑
  - 目標2 学習のしつけ 全員達成
  - 目標3 相互授業参観 全員実施
  - 目標4 学年×10分+30分 8割↑
  - 目標5 タブレット活用の実践的研究
  - 目標6 ALTやEST 全学級活用
  - 目標7 新聞投稿 月1回以上

### 重点3 体力づくり

- 1 体力づくりの総合的取組  
 (始業前・体育授業・昼休み等)
- 2 おし歯治療の徹底
- 3 安全指導の徹底
- 4 保健指導の徹底
- 5 食育の充実
- 6 防災教育の充実

- ↓
- 目標1-1 運動能力調査 全国平均↑
  - 目標1-2 100冊チャレンジ 全員達成
  - 目標1-3 サーキット授業導入 10割
  - 目標2 おし歯治療 10割
  - 目標3-1 KYTの実施 交通事故0
  - 目標3-1 ヘルメット着用 10割
  - 目標4-1 手洗い・換気等 10割
  - 目標4-2 健康観察 毎日全員
  - 目標5-1 給食残食0 年間10日以上
  - 目標5-2 朝食摂取 10割
  - 目標6 防災安全教室の実施

## 川内北中学校区の小中一貫教育

- 1 学力向上  
 → 小中合同研修会(年3回)、交流授業、テーマに沿った  
 共通実践事項の実施、家庭学習強調週間 等
- 2 ふるさと・コミュニケーション科  
 → 3・3クリーン作戦、部活動体験見学会、合同元気塾(小4)、  
 手紙交流(小5・中2)、ふるさと検定、ふるさと薩摩川内学の活用 等
- 3 その他の交流 → 水泳教室、陸上教室の活用等

## 信頼される学校・教職員

保護者や地域に信頼される、  
 開かれた学校づくり

- ↓
- 目標1 服務規律の厳正確保 不祥事0
  - 目標2 学校運営協議会 年間5回
  - 目標3 学級通信等の発行 定期
  - 目標4 学校HPの更新 月1回以上
  - 目標5 学級PTAの出席率 9割

人権尊重の精神・学級経営の充実  
 自分も他人も大切 児童理解と自己肯定感の育成